

平成26年度関東倶楽部対抗千葉第2会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 21倶楽部 ・ 168名)

期日：5月19日(月)

場所：京葉カントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:20	秦 一正	キャスコ花葉	齋藤 元志郎	真名	飯伏 修	かずさ	山本 哲也	習志野
2	7:29	安田 良彦	ゴールド木更津	斉藤 光男	東京湾	西山 寛	鷹之台	伊達 廣	マグレガー
3	7:38	和田 泰治	房総	杉山 和雄	館山	松野 三郎	鴨川	長澤 雅之	千葉廣済堂
4	7:47	豊田 弘司	万木城	吉原 富雄	レインボーヒルズ	木本 紀嗣	姉ヶ崎	山口 勝示	花生
5	7:56	永井 秀史	平川	池田 友信	立野クラシック	深沢 勝彦	船橋	三原 正明	富里
6	8:05	首藤 政博	コスモクラシック	丹谷 一男	キャスコ花葉	小西 照郎	かずさ	江隈 昭人	ゴールド木更津
7	8:14	瀬戸 信昭	鷹之台	石田 俊一	房総	起田 茂男	鴨川	武藤 昇	万木城
8	8:23	杉山 伸一郎	姉ヶ崎	植松 進一	平川	渡辺 和喜	船橋	米田 迪	コスモクラシック
9	8:32	齋藤 方誉	真名	宮 辰夫	習志野	青木 克浩	東京湾	池田 永徳	マグレガー
10	8:41	飯沼 宏太郎	館山	小出 静男	千葉廣済堂	早船 静四郎	レインボーヒルズ	内藤 千佳司	花生
11	8:50	川邊 悦史	立野クラシック	平野 育男	富里	綿貫 敬三	キャスコ花葉	木村 光方	習志野
12	8:59	笠川 喜久男	鷹之台	山本 功一	館山	小高 俊弘	万木城	新島 宗太郎	花生
13	9:08	額賀 義朗	船橋	森 文徳	真名	松本 清	ゴールド木更津	松鷹 伸幸	マグレガー
14	9:17	君塚 則男	鴨川	長谷 洋	レインボーヒルズ	角田 茂晴	平川	岸 美武	富里
15	9:26	秋山 雄逸	かずさ	石井 哲夫	東京湾	豊田 実	房総	佐藤 鉄男	千葉廣済堂
16	9:35	佐久間 義雄	姉ヶ崎	中村 義之	立野クラシック	五十嵐 征美	コスモクラシック	渡辺 裕司	キャスコ花葉
17	9:44	北舘 利明	ゴールド木更津	田中 堅二郎	房総	石毛 尚起	万木城	桜井 正剛	平川
18	9:53	和田 博之	コスモクラシック	櫻井 聖士	真名	山口 常次	東京湾	丸 善治	館山
19	10:02	永井 四郎	レインボーヒルズ	杉木 和彦	立野クラシック	笈川 猛	かずさ	織田 謙二	鷹之台
20	10:11	神子 仁	鴨川	山本 浩一郎	姉ヶ崎	杉本 博史	船橋	笠井 正明	習志野
21	10:20	高橋 仁	マグレガー	小原 正大	千葉廣済堂	上野 定則	花生	是永 龍之	富里

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:20	並木 勝宏	キャスコ花葉	福田 隆志	東京湾	渡邊 清和	鴨川	大塚 一徳	花生
23	7:29	前田 英美	コスモクラシック	倉島 保一	真名	佐藤 義則	鷹之台	石井 孝之	千葉廣済堂
24	7:38	坂輪 成章	平川	永野 雄亮	かずさ	松見 晃二	マグレガー	山岸 秀人	万木城
25	7:47	遠藤 直樹	立野クラシック	青木 慶太	習志野	杉山 宣行	房総	柴崎 充雅	レインボーヒルズ
26	7:56	市井 一通	船橋	渡邊 哲郎	ゴールド木更津	山城 康博	館山	齋藤 芳英	姉ヶ崎
27	8:05	山野 貴之	富里	富田 健士	キャスコ花葉	山岸 邦幸	鷹之台	宮下 恵	万木城
28	8:14	木村 知道	船橋	木村 勝巳	真名	山田 利蔵	マグレガー	永井 耕一	レインボーヒルズ
29	8:23	信岡 史将	富里	宇野 肇	かずさ	川渕 秀徳	房総	堀内 和昭	姉ヶ崎
30	8:32	斉藤 章	コスモクラシック	小寺 聡司	習志野	廣部 清隆	館山	長田 博正	花生
31	8:41	落合 隆一郎	ゴールド木更津	渡邊 功三	鴨川	鈴木 信行	平川	牛尾 雄一	東京湾
32	8:50	植木 英則	千葉廣済堂	山野 純也	立野クラシック	松澤 宏樹	キャスコ花葉	永島 重信	マグレガー
33	8:59	石山 博明	姉ヶ崎	長島 洋介	真名	志水 政則	房総	古谷 知英	花生
34	9:08	中島 孝之	かずさ	中本 隆行	館山	大部 一成	平川	柿岡 啓介	習志野
35	9:17	樗澤 正彦	鴨川	平林 淑民	立野クラシック	切明 雅信	ゴールド木更津	出口 徹	千葉廣済堂
36	9:26	買手 徳唯	東京湾	額賀 逸朗	船橋	大内 剛	万木城	佐藤 浩一	富里
37	9:35	吉柴 利安	鷹之台	伊勢 直史	レインボーヒルズ	佐藤 光介	コスモクラシック	内田 邦広	キャスコ花葉
38	9:44	小原 和久	房総	清水 徹太郎	平川	杉田 光	真名	臼井 将男	館山
39	9:53	鶴藪 弘明	立野クラシック	横山 真樹	かずさ	鹿野 剛	鴨川	金子 亨	船橋
40	10:02	福山 憲一	習志野	須田 裕士	千葉廣済堂	齋藤 正作	富里	西川 隆之	ゴールド木更津
41	10:11	原 龍一	万木城	相馬 賢一	コスモクラシック	上江洲 由光	東京湾	花香 泰明	レインボーヒルズ
42	10:20	熊川 賢司	鷹之台	廣瀬 裕	姉ヶ崎	牧 一秀	マグレガー	大久保 学	花生

競技委員長 藤堂 誠

平成 26 年度 関東倶楽部対抗千葉第 2 会場予選競技

開催日 : 5 月 19 日(月)

開催コース : 京葉カントリー倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間に行ったときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
と同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)但し、キャディーには適用しない。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - b. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
7. アウトオブバウンズと表示されている公道を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球はアウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。なお、定義外の取り扱いをする場合においては別途、追加のローカルルールを掲示する。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱 (192 球) を限度とする。(使用クラブはアイアンおよびユーティリティークラブのみとする。)

競技委員長 藤堂 誠

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	521	344	135	313	381	147	388	316	526	3071
BクラスYards	521	354	146	313	398	162	411	316	541	3162
Par	5	4	3	4	4	3	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
415	399	337	153	409	472	147	347	538	3217	6288
415	409	352	174	437	494	147	367	538	3333	6495
4	4	4	3	4	5	3	4	5	36	72